

# 衆議院議員選挙東京都第16区 候補者比較表

## Q1. 少子化の根本的な原因は何だと考えますか？

柴田  
かつゆき

結婚・出産をする世代が、雇用の不安定化・教育費用の増加などにより、子どもを持つことへの不安が高まり希望が持てなくなっていること

大西洋平

子育て世代の手取り収入が少ないこと、さらに、子育てにいくらかかるかがはっきりしないことが少子化の根本的な原因だと考えます。高校無償化など、子どもにかかるお金を社会全体で支えることで見通しを立てやすくなります。海外の成功事例を参考に、さらに子ども手当を拡充すべきです。私も国会質問など、積極的に少子化問題に取り組んでいます。

# 衆議院議員選挙東京都第16区 候補者比較表

## Q1. 少子化の根本的な原因は何だと考えますか？

竹内知子

少子化の根本的な原因は、長年続く実質賃金の低下と、将来への経済的な不安と考えます。特に若年層において「自分の生活で精一杯で、子どもを育てる自信がない」という経済的・心理的ハードルが非常に高くなっています。また、現行の支援制度に設けられた「所得制限」が、共働き世帯の意欲を削ぎ、報われない不公平感を生んでいることも大きな要因です。

# 衆議院議員選挙東京都第16区 候補者比較表

## Q2. ご自身の選挙区の地域課題は何で、国政にどう反映させますか？

柴田  
かつゆき

外国人との共生

現在、江戸川区では全住民の7%を超える5万人以上が外国人となっており、「多文化共生のまち推進条例」に基づく施策が進められているが、国政でも「多文化共生基本法」を制定して、外国人との相互理解、日本語教育など日本になじんでもらう施策を進めるべき

大西洋平

水害対策です。区の面積の約7割が海拔0m地帯である江戸川区の水害対策は、私のライフワークです。国会でも質問するなど積極的に取り組んでいます。江戸川水閘門改築や篠崎公園高台化などのインフラ整備、さらに、流域治水能力向上、避難道路の整備、内水氾濫対策を進めます。水害に強いまちづくりを、国・都・区が連携して行ってまいります。

# 衆議院議員選挙東京都第16区 候補者比較表

## Q2. ご自身の選挙区の地域課題は何で、国政にどう反映させますか？

竹内知子

東京16区（江戸川区）の課題は、東京都内では他区と比較して高年収世帯が多いわけではない中で、住宅価格が上昇。直近3年の比較で12-16%上昇。  
賃料もそれに伴い徐々に上がっている。  
住宅価格の上昇を抑制させることが必要。

# 衆議院議員選挙東京都第16区 候補者比較表

## Q3. 1,000億円を自由に使えるとしたら何に使いますか？

柴田  
かつゆき

1000億円ではとても足りないが、医療・介護・教育・保育従事者の待遇改善・人材確保

大西洋平

都市型大規模火災を防ぐために使います。都市型大規模火災の懸念が全国的に広がっています。私が区議時代に江戸川区で提案した感震ブレーカーの無償配布・補助事業は、地震に伴う火事を防ぎます。国でも3千万円の予算が組まれましたが、普及支援にとどまる内容です。江戸川区と同じ内容での全国展開は、約1,100億円あれば実現できます。

# 衆議院議員選挙東京都第16区 候補者比較表

Q3. 1,000億円を自由に使えるとしたら何に使いますか？

竹内知子

まず約400億円で特別児童扶養手当等の所得制限を完全撤廃し、約8万人の支援漏れを解消します。残る約600億円は、障がい福祉現場の人手不足解消に向けた賃上げや、大人向けを含む補装具・移動支援の拡充に充て、生活の質を底上げしたい。